



Press Information



VPR20-029

2020年5月22日

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

フォルクスワーゲン『新虎ヴィレッジ』オリジナルアートムービー公開

～コラボグッズのプレゼントキャンペーンも実施～

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:ティル シェア、本社:愛知県豊橋市、略称:VGJ)は、2019年10月から本年2020年3月まで期間限定でオープンしていた『新虎ヴィレッジ』企画の集大成として、さまざまなストリートアーティストが新虎ヴィレッジ内で生み出した数々のグラフィティアートを、オリジナルムービーにまとめて公開します。さらに、今回作品を生み出したアーティストの中から3名とフォルクスワーゲンがコラボしたオリジナルグッズをプレゼントするキャンペーンも併せて実施いたします。

『新虎ヴィレッジ』は、2019年10月、ヒトが集まり、新しいコトが生まれるユニークでオープンな遊び場としてスタートしました。その後2020年1月には、ヴィレッジ内にフリーウォールを設置したことで、数多くのグラフィティアート作品が描かれ、大きな反響を呼びました。当初3月末まで実施予定だった新虎ヴィレッジは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月19日に予定より早くクローズしましたが、今回のオリジナルアートムービーをご覧いただくことで、『新虎ヴィレッジ』に来場いただいた方のみならず、全国の幅広いアートファンの方々に、『新虎ヴィレッジ』のグラフィティアートを楽しんでいただけるようになりました。

【フリーウォール:自由にアートを表現できる“壁”】



1960年代にニューヨークではじまったとされる“グラフィティアート”は、ニューヨークやパリなど、世界各国で見ることができます。しかし、規制の厳しい日本においては単なる落書きと見なされることも多く、自由に描ける場を見つけるのは非常に困難です。そのような現状をふまえ、VGJは、「新虎ヴィレッジ」内に、グラフィティアーティストが自由にアートを表現できる高さ1.7m×幅6mのコンクリートの壁“フリーウォール”を設置しました。1月～3月の設置期間において、総勢15名のアーティストが連日グラフィティアートを描き、色鮮やかな数多くのアートが出現しました。

【オリジナルアートムービー】

今回VGJは、フリーウォールにグラフィティアートを描いたアーティスト、総勢15名の作品を記録したオリジナルムービーを制作。自宅に居ながら、鮮やかなグラフィティアートが鑑賞できます。

URL: <https://www.youtube.com/watch?v=TmTmQCq0dhM>



【1点モノ！限定トートバックプレゼントキャンペーン実施！】

今回 VGJ は、フリーウォールにグラフィティアートを描いたアーティストの中から、TABOO1・FIVUST・MOTAS とコラボを実施。この3名のアーティストが今回のキャンペーンのために描いた、オリジナルトートバッグを3名様にプレゼントします。

キャンペーン期間：5月19日(火)～6月10日(水)

キャンペーンサイト:

https://www.volkswagen.co.jp/content/vw_pkw/magazine/jp/ja/shintora_freewall.html

■アーティスト



TABOO1

グラフィティアーティストとして活動する他、企業などのデザイン、キャラクターのフィギュア造形物の制作まで行う。イルプロスというHIPHOPグループでも活躍中。



FIVUST

コミック、漫画、アジアのストリートカルチャーから影響を受ける。独自のエイリアンのキャラを主軸に活躍中。



MOTAS

BOYA、TOMO 2人で制作。それぞれが人間特有の感情やシーンを表現し、異空間に仕上げる。

■プレゼント賞品

